

平素は八幡東区自治総連合会・環境衛生協会連合会では、地域社会の向上と市政の発展に寄与することを目指的として活動しています。具体的には、文化やスポーツなどを通じての住民の皆様の日々の生活充実のための活動。高齢者等への地域福祉の充実や青少年の健全育成。ゴミステーションの管理や清掃活動などの生活環境の保全。防犯灯の維持管理やパトロール等によるまちの安全確保等の地域問題解決（まちづくり）のための活動。また、市政だよりの配布や各種資料の回覧などの非常に多岐にわたり、かつ、市民の皆様に最も身近なところでの活動を行なっています。さて今年は、大正6年（1917年）に八幡が市制を開始してから、100年目を

迎える記念すべき年となります。そこで、自治総連合会としましても、この機運を盛り上げていくべく記念事業として、「まつり八幡東in2017」を7月29日に関係団体とともに開催する予定です。

まつり当日は、各地域のバザー等出店やご当地グルメ・ビヤガーデン等様々なブースが開設されます。また、子どもたちが楽しく遊べるコーナーも設けます。さらに、ステージでは様々なイベントも予定されており、子どもから高齢者の方まで、皆で楽しめる内容になるよう計画をしています。

どうか皆様奮ってご参加いただければと思います。これまでの100年を新たなより良い100年に繋げて、いくことができるよう、そんな1年となるように努力を行っていく所存です。そこで、なお一層のご支援とご協力をよろしくお願いします。

# 会員副会長会計

藤高出来伊安藤加吉左豊山樋光梅番中龜山中財山畠廣宮  
田田谷依藤藤井村村崎福名口行本野尾田崎西満下（楢田第二）  
寿隆通一舛孝幸憲和道喜靖治宅幹和嘉康信（中央第二）  
貞一保紀雄文雄弘二均男久一基孝二男實武典博之（前田第三）  
（枝光第二）  
地久男

あけましておめでとうございます

## 環境大臣表彰

製鐵所の名称は、明治34年に日本初の銑鋼一貫の「官営製鐵所」として創業を開始。後に半官半民の「日本製鐵株式會社」、更に民営の「八幡製鐵株式會社」、「新日本製鐵株式會社」、「新日鐵住金株式會社」へと変わっていきます。

この間、八幡市には製鐵所を取り巻く黒崎窯業などの中堅企業や安田製釘所、安川電機製作所、旭硝子などが林立し、金融機関、医療施設、商業施設が整備されました。

富国強兵の最優先事業であつた製鐵事業は技術的にも、世界史の中でもアジア情勢の変革の中でも苦難の時代がありました。が、国の大陸進出政策により、国内外のインフラ整備に鉄鋼製品の需要が盛んになり、安定的な成長が進みました。

一方、世界的な労働運動の起りに、市民の権利意識の高まりは、八幡でも例

経営側も時代の流れに、ようやく人道的な思想を取り入れ、労働条件の緩和など職工さんたちの憩い、慰安など福利厚生事業が進められます。時報くろかね（現社内報「くろがね」）発刊やレクレーションの導入、昭和2年総合福利厚生施設としての大谷会館が開設されました。文学の面では岩下俊作、佐木隆三などを輩出。また高槻遺跡を全国に知らしめた名和羊一郎などの活動や野球、テニス等各部対抗、所内対抗の大会など余暇活動が盛んになります。



に昭和3年大谷球場が開場されました。そこで行われた製門戦（製鐵所と門司鉄道局の対抗野球）は、市民の楽しみの一つとなりました。

また、野球、水泳、バレーボール、サッカー等の運動部は全国大会で一・二を争う程になり、八幡市民の希望と活動の励みになりました。

このように製鐵所などを中心に起こってきた文化・スポーツ活動は、八幡市の市民文化・スポーツ活動をリードして発展させました。

八幡市のインフラ整備、市民の福利厚生施設などは、製鐵所の施設整備とあいまつて、在任した歴代市長の卓越した施策により全国に先駆けた都市づくりが行われました。



# まつり八幡東 in2017

**日時** 平成29年7月29日(土) 16:00~21:00 **場所** 東田大通り公園

今年は旧八幡市制100周年の記念すべき年であることから、「まつり八幡東 in2017」を平成29年7月20日(土)に東田土通り公園で開催いたします。

ステージイベント、グルメバザー、子どもふれあい広場、八幡東祇園・ねぶたまつり  
その他多種イベントを実施します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



The advertisement features a yellow header with the text "タクシーのご用命は" and "光タクシー" in large blue letters. Below the header, there's a red box containing the text "マイクロバス貸切" and "北九州空港乗合便". To the left is a small circular logo with a smiling face. The central part of the ad shows a white and blue cartoon bus with large eyes and a smiling mouth, with the text "Hikari Taxi" on its side. To the right of the bus is a large orange phone number "671-1236". At the bottom, there's a QR code followed by the text "[要予約]マイクロバス (13 or 28人乗り)" and the website "http://www.hikari-taxi.co.jp".

